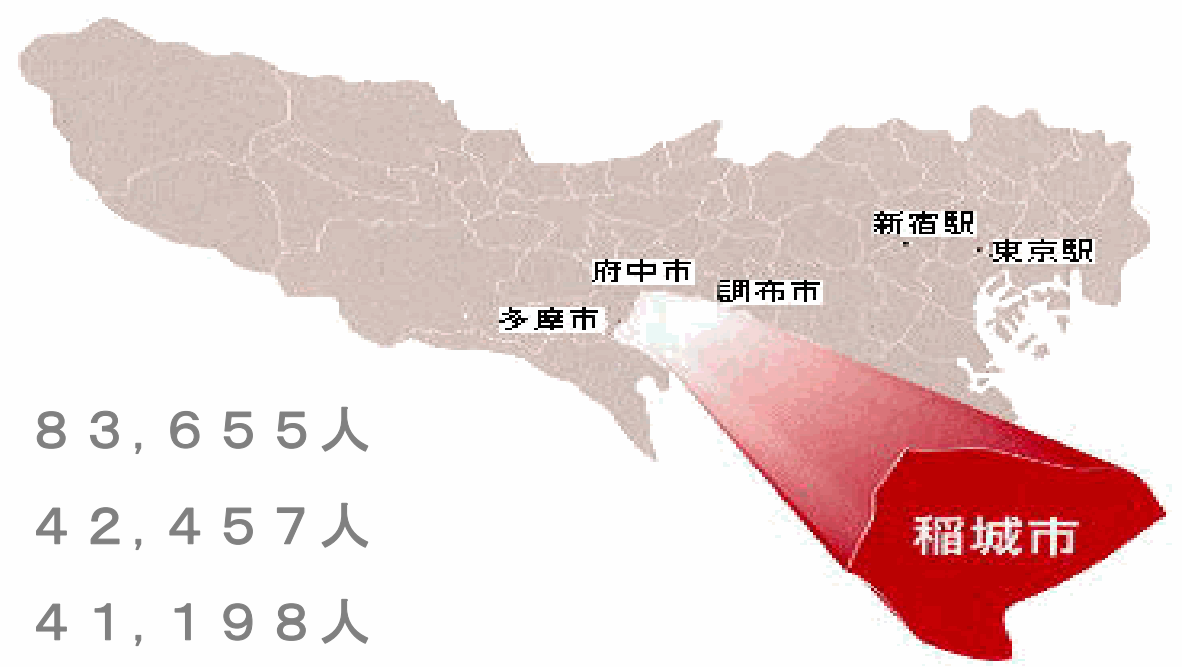
稲城市
介護支援ボランティア制度

平成２２年７月２日

稲城市

稲城市の位置、人口等



人口　８３，６５５人

男　４２，４５７人

女　４１，１９８人

高齢者人口　１３，９２１人　高齢化率　１６．６％　（平成２２年４月１日現在）

★東京都心の新宿から西南に約25km、南多摩地区の東端に位置しています。

★面積は 17.97k㎡(東西、南北とも約 5.3km）です。

～ 稲城市の街並み ～

都市景観大賞（平成７年度）を受賞した向陽台の街並み

多摩丘陵の自然を活かした城山公園

戸建住宅

～ 稲城市の緑 ～

自然環境保全地域（穴澤天神社）

都市公園（若葉台公園）

河川の環境護岸

稲城の特産

稲城市の
直面している課題・求められる施策等

【直面している課題】

- 団地地区を中心に、地域のコミュニティの力を高める必要が生じてきた。
- 社会参加活動への参加を望む高齢者が増えてきている。
- 介護保険料が高騰する。

【求められる施策】

１　高齢者自身の介護予防につながる社会参加活動（自助）を支援すること。

２　元気な高齢者による介護者等への支援ボランティア（共助・互助）を褒賞・奨励すること。

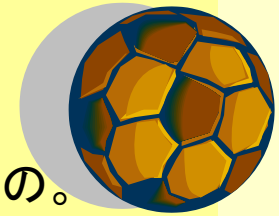
３　上記の結果、地域支援事業費、介護給付費等の費用を直接・間接的に抑制すること（給付費等の抑制）。

【稲城市の新たな地域支援事業】

「介護支援ボランティア制度」

→　高齢者の社会参加を支援し、介護予防の効果を期待するもの。

→　元気な高齢者を増やす取り組み。



稲城市介護支援ボランティア制度とは？

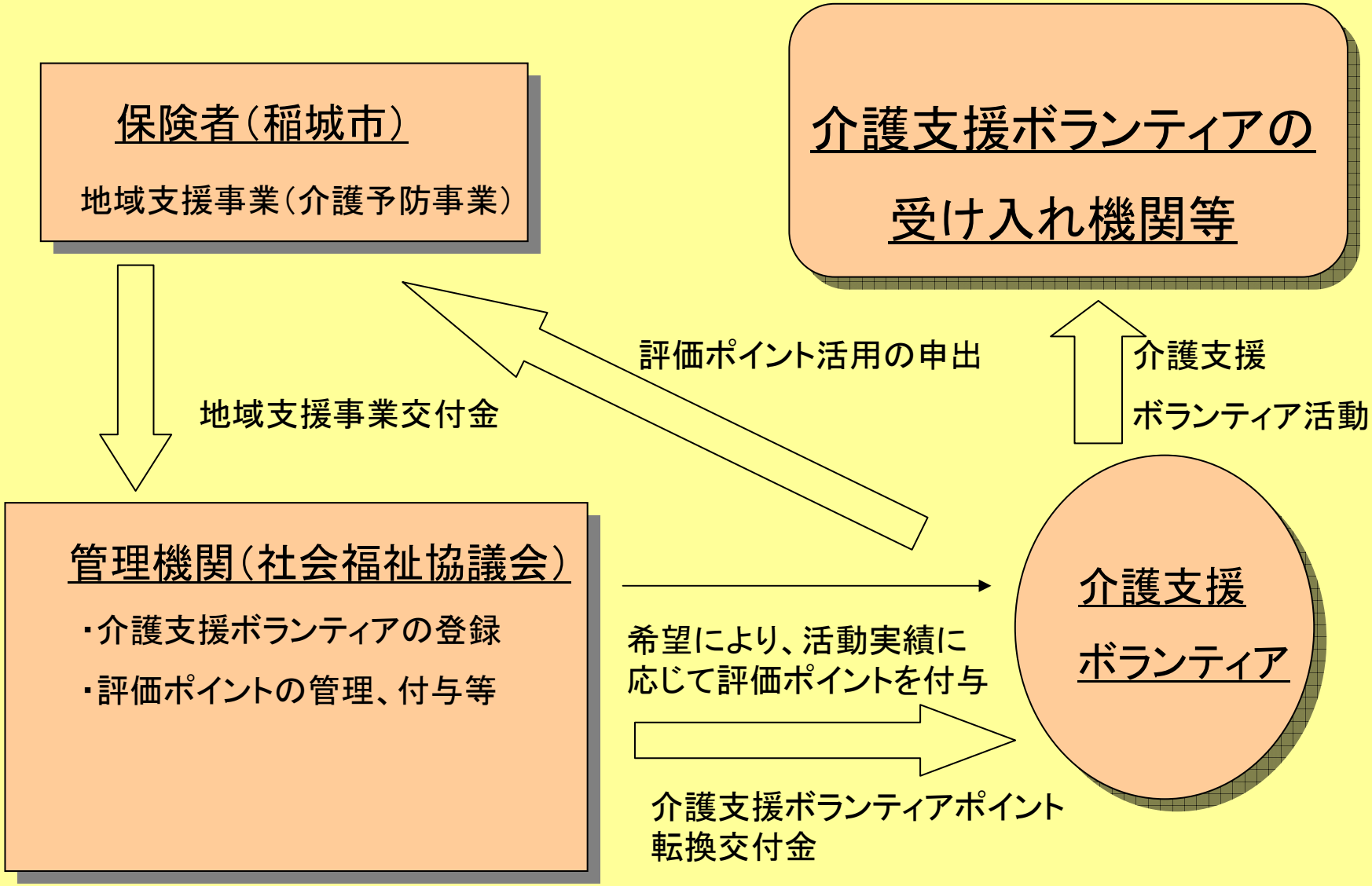
- 高齢者の介護支援ボランティア活動実績等を評価したうえでポイントを付与し、その高齢者の申出により、そのポイントを換金した交付金を交付する制度

介護支援ボランティア活動でスタンプ押印をもらう。
↓
スタンプを集めてポイントに換える。
↓

申請でポイントの交付金（5,000円）を受け取ることができる。

- 当面、稲城市では、高齢者が介護支援ボランティア活動実績に応じて付与されたポイントを活用し、実質的な介護保険料負担の軽減を行う。

稲城市介護支援ボランティア制度の実施スキーム



稲城市介護支援ボランティアの登録状況等

（平成22年3月末現在）

介護支援ボランティア登録者数　　381名

最高齢92歳、90歳以上3名、要支援者13名、要介護者5名

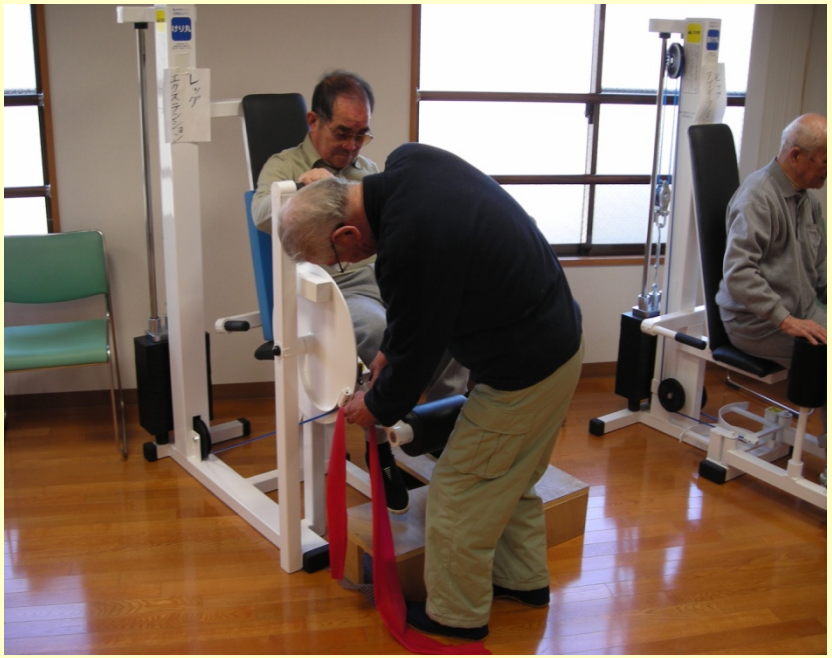
受け入れ機関等　18団体

(1)デイサービス利用者への昼食の盛り付け・配膳・下膳（ケアハウス）

- デイサービス利用者へ昼食の盛り付けや配膳・下膳を行ないます。

(2)筋力向上トレーニング教室での見守り・号令等（老人保健施設等）

- 筋力向上トレーニングを行なうため、使用者の体格に合わせて器具を調整します。
- 一緒に号令をかけながら安全を見守ります。



(3)小物作り等の指導や話し相手（特別養護老人ホーム）

- 高齢者の方々へ小物作り等のレクリエーションの指導をしたり、話し相手をします。

(4)裁縫ボランティア、乾いた洗濯物の整理（特別養護老人ホーム）

- 裁縫ボランティアとして、入所者の衣類のボタンつけや手提げ袋を作ったり、乾いた洗濯物を折りたたむ活動をします。

(5)小物作り等の指導やレクリエーションの指導（ふれあいセンター）

- 市内各地域にある「ふれあいセンター」では、地元の高齢者の方々へ小物作りの指導やレクリエーションの指導をします。

(6)お誕生会等の会食会の食事盛り付け、配膳等（NPO法人）

- 地域の高齢者の方々へお誕生会等の会食会を開催するため、食事の盛り付けや配膳等の準備をします。

最近の状況

- 介護支援ボランティア制度クイズ検定の開始（3級・2級・1級）
  （平成20年9月から）
- 団地地区支援として、高齢者ごみ出しボランティアへの拡大等
  （平成21年9月から）
- 稲城市介護支援ボランティア週間
  活動実績スタンプ2倍キャンペーン（平成21年11月9日～15日）
- 今後、対象範囲を順次拡大していく方針
- 介護分野の枠を超えた「市民活動ポイント制度」の導入
  （平成22年度から市民活動分野への拡大）
- 介護保険料の引き下げ効果　一月あたり11．1円
  (平成20年度ベース）

Jリーグ東京ヴェルディによる介護支援ボランティア
とそのご家族（お孫さん）の試合観戦招待

（平成20年11月）

全国に広がる介護支援ボランティア制度

【平成19年度】

稲城市、千代田区

【平成20年度】

世田谷区、品川区、八王子市、豊島区、足立区、清瀬市、武蔵村山市、唐津市、津島市、天童市、邑南町

【平成21年度】

墨田区、新宿区、町田市、霧島市、天草市、吹田市、福井市、横浜市、薩摩川内市、寝屋川市、山陽小野田市ほか

稲城市のめざす地域づくり

- 稲城市は、積極的に「介護支援ボランティア」を推進し、地域で高齢者の社会参加を促して、元気な高齢者が地域に貢献する‘介護支援ボランティアのまち’となることを目指します。